

本市の児童クラブの課題

	保護者	児童	現場	行政
現状	共働き世帯の増加	多様なニーズの対応	地域内での 人材確保が困難	地域主体の運営
対象	低学年優先	高学年ほど利用に抵抗 配慮を要する児童増加	専門性の不足	全てへの対応は困難
情報共有	現在の連絡手段が 電話のみ	配布物を渡す必要性	連絡がつかない 書類が提出されない	学校を経由する 情報伝達
運営	手続きが繁雑	—	コミセンとの両立が困難 見守り以外の業務負担	日々の対応に苦慮し、 環境整備に着手できない